

がんプロフェッショナル養成プラン  
「北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム」

北海道大学大学院医学研究科  
「専門医師・コメディカル養成コース」

案 内

平成 23 年 4 月 北海道大学医学研究科

# がんプロフェッショナル養成プラン各種養成コース

## 1. がん医療に携わる専門医師養成コース

### がん薬物療法専門医養成プログラム

- 1) 対象：博士課程 臨床医学コース
- 2) 修了要件及び履修方法
  - ア) 修了要件  
博士課程（臨床医学コース）を，イ）履修方法に係る授業科目を修得の上，修了すること。
  - イ) 履修方法：次の①及び②に従い40単位以上を修得する
    - ①必修科目 共通コア科目 8 単位修得  
臨床医学コース群22単位修得（臨床実習・演習を含む）
    - ②選択科目 がん薬物療法専門医養成科目（札幌医科大学開講授業科目「緩和医療学講義」「緩和医療学演習」を含む，医学研究科博士課程開講の選択科目のうち指定した科目）から，「医学総論（がん薬物療法学実習Ⅰ）」，「医学総論（乳がん診療実習）」，「医学総論（婦人科がん化学療法実習Ⅰ）」のいずれかを含み10単位以上修得
- 3) プログラム修了以降，取得が見込まれる学会認定資格等  
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医等  
※ 上記の専門医等認定にあつては，別途，当該学会における会員歴など各学会が定める専門医（認定医）取得条件を満たすことが必要です。
- 4) プログラム修了者には，北海道大学大学院医学研究科がん薬物療法専門医養成プログラム修了証を授与します。
- 5) 教育課程表：次ページ参照

※ 専門医師養成コース修了者には一般社団法人 日本がん治療認定医機構のがん治療認定医資格取得に際して必要となる学術単位10単位が認められます。なお，申請には本コース修了証が必要となります。

## がん薬物療法専門医養成プログラム

区分	授業科目名	講義題目	授業形態	単位	科目責任者	備考	
共通コア科目	医学研究概論		講義	1	三輪 聡 一	必修	
	実験・研究計画法		講義	1	森本 裕 二		
	医倫理学		講義	1	藤田 博美		
	公開発表演習		演習	1	渡辺 雅彦		
	研究発表技法Ⅰ	英文論文発表技法	演習	2	指導教員		
	研究発表技法Ⅱ	英文論文作成技法	演習	2	指導教員		
臨床医学コース群	臨床医学研究法Ⅰ	医療従事者論	演習	1	秋田 弘俊	必修	
	臨床医学研究法Ⅱ	医療安全管理学	演習	1	寶金 清博		
	臨床医学研究法Ⅲ	臨床医学教育法	演習	1	石田 晋		
	臨床医学研究法Ⅳ	手術治療学概論	演習	1	松居 善郎		
	臨床医学研究Ⅰ		演習	6	指導教員		
	臨床医学研究Ⅱ		実習	12	指導教員		
がん薬物療法専門医養成科目	医学総論	がん薬物療法学実習Ⅰ	実習	2	秋田 弘俊	選択 「医学総論(がん薬物療法学実習Ⅰ)」, 「医学総論(乳がん診療実習Ⅰ)」, 「医学総論(婦人科がん化学療法実習Ⅰ)」のいずれかを含み10単位以上修得	
	医学総論	乳がん診療実習Ⅰ ※3	実習	2	高橋 弘昌		
	医学総論	婦人科がん化学療法実習Ⅰ	実習	2	櫻木 範明		
	医学総論	がん薬物療法学実習Ⅱ	実習	2	秋田 弘俊		
	医学総論	がん薬物療法学実習Ⅲ	実習	2	秋田 弘俊		
	医学総論	乳がん診療実習Ⅱ	実習	2	高橋 弘昌		
	医学総論	乳がん診療実習Ⅲ	実習	2	高橋 弘昌		
	医学総論	婦人科がん化学療法実習Ⅱ	実習	2	櫻木 範明		
	医学総論	婦人科がん化学療法実習Ⅲ	実習	2	櫻木 範明		
	医学総論	腫瘍病理学	講義	2	田中 伸哉		
	医学総論	病理学	講義	2	笠原 正典		
	社会医学研究法Ⅱ	疫学研究のデザインと実際 ※1	講義	1	寺沢 浩一		
	社会学研究法Ⅲ	統計学事例研究	講義	1	玉城 英彦		
	医学総論	呼吸器内科学	講義	2	西村 正治		
	医学総論	免疫代謝内科学	講義	2	西村 正治		
	医学総論	消化器病学・血液病学	講義	2	今村 雅寛		
	医学総論	腫瘍内科学	講義	2	秋田 弘俊		
	医学総論	血液内科学	講義	2	今村 雅寛		
	医学総論	放射線医学	講義	2	白土 博樹		
	医学総論	核医学	講義	2	玉木 長良		
	医学総論	消化器外科・一般外科学	講義	2	神山 俊哉		
	医学総論	腫瘍外科学	講義	2	平野 聡		
	医学総論	小児外科 ※4	講義	2			
	医学総論	小児科学	講義	2	有賀 正		
	医学総論	生殖内分泌腫瘍学	講義	2	櫻木 範明		
	医学総論	腎泌尿器外科学	講義	2	野々村 克也		
	医学総論	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	講義	2	福田 諭		
	医学総論	形成再建外科学	講義	2	山本 有平		
	医学総論	皮膚科学	講義	2	清水 宏		
	医学総論	脳神経外科学	講義	2	寶金 清博		
	医学総論	整形外科	講義	2	三浪 明男		
	医学総論	眼科学	講義	2	石田 晋		
	医学総論	分子腫瘍学総論	講義	2	野口 昌幸		
	医学総論	癌ウイルス学	講義	2	高田 賢藏		
	医学総論	癌関連遺伝子学	講義	2	濱田 淳一		
	医学総論	緩和ケア ※2	講義	2	秋田 弘俊		
		緩和医療学講義		講義	4		(札医大開講科目)
		緩和医療学演習		演習	8		

※1 平成 19,20 年度の講義題目は、「疫学研究概論」。

※2 平成 19,20 年度の講義題目は、「緩和ケア, 終末期ケア」。

※3 平成 19,20,21 年度の講義題目は、「乳がん診療実習(2単位)」。

※4 平成 22 年度以降は開講しない。

## 放射線腫瘍医養成プログラム

- 1) 対象：博士課程 臨床医学コース
- 2) 修了要件及び履修方法
  - ア) 修了要件  
博士課程（臨床医学コース）を，イ）履修方法に係る授業科目を修得の上，修了すること。
  - イ) 履修方法：次の①及び②に従い40単位以上を修得する
    - ① 必修科目 共通コア科目 8 単位修得  
臨床医学コース群22単位修得（臨床実習・演習を含む）  
放射線腫瘍認定医養成科目 医学総論（がん放射線治療実習Ⅰ） 2 単位修得
    - ② 選択科目 放射線腫瘍認定医養成科目（札幌医科大学開講授業科目「緩和医療学講義」「緩和医療学演習」を含む，医学研究科博士課程開講の選択科目のうち指定した科目）から，札幌医科大学開講授業科目「緩和医療学講義」「緩和医療学演習」又は本研究科開講の「医学総論（緩和ケア）」のいずれかを含み 8 単位以上修得。
- 3) プログラム修了以降，取得が見込まれる学会認定資格等  
日本医学放射線学会放射線治療専門医，日本放射線腫瘍学会認定医  
※ 上記の専門医等認定にあつては，別途，当該学会における会員歴など各学会が定める専門医（認定医）取得条件を満たすことが必要です。
- 4) プログラム修了者には，北海道大学大学院医学研究科放射線腫瘍医養成プログラム修了証を授与します。
- 5) 教育課程表：次ページ参照

## 放射線腫瘍医養成プログラム

区分	授業科目名	講義題目	授業形態	単位	科目責任者	備考	
共通コア科目	医学研究概論		講義	1	三輪 聡 一	必修	
	実験・研究計画法		講義	1	森本 裕 二		
	医倫理学		講義	1	藤田 博 美		
	公開発表演習		演習	1	渡辺 雅彦		
	研究発表技法Ⅰ	英文論文発表技法	演習	2	指導教員		
	研究発表技法Ⅱ	英文論文作成技法	演習	2	指導教員		
臨床医学コース群	臨床医学研究法Ⅰ	医療従事者論	演習	1	秋田 弘 俊	必修	
	臨床医学研究法Ⅱ	医療安全管理学	演習	1	寶金 清 博		
	臨床医学研究法Ⅲ	臨床医学教育法	演習	1	石田 晋 博		
	臨床医学研究法Ⅳ	手術治療学概論	演習	1	松居 善 郎		
	臨床医学研究Ⅰ		演習	6	指導教員		
	臨床医学研究Ⅱ		実習	12	指導教員		
放射線腫瘍認定養成コース科目	医学総論	がん放射線治療実習Ⅰ	実習	2	白土 博 樹	必修	
	医学総論	がん放射線治療実習Ⅱ	実習	2	白土 博 樹		
	医学総論	がん放射線治療実習Ⅲ	実習	2	白土 博 樹		
	医学総論	放射線医学	講義	2	白土 博 樹		
	医学総論	腫瘍病理学	講義	2	田中 伸 哉		
	医学総論	病理学	講義	2	笠原 正 典		
	社会学研究法Ⅲ	統計学事例研究	講義	1	玉城 英 彦		
	医学総論	腫瘍内科学	講義	2	秋田 弘 俊		
	医学総論	血液内科学	講義	2	今村 雅 寛		
	社会医学研究法Ⅱ	疫学研究のデザインと実際 ※1	講義	1	寺沢 浩 一		
	医学総論	核医学	講義	2	玉木 長 良		
	医学総論	腫瘍外科学	講義	2	平野 聡		
	医学総論	呼吸器内科学	講義	2	西村 正 治		選択 札幌医科大学開 講授業科目「緩和 医療学講義」 「緩和医療学演 習」又は本研究 科開講の「医学 総論(緩和ケア)」 のいずれかを含 み8単位以上修 得。
	医学総論	免疫代謝内科学	講義	2	西村 正 治		
	医学総論	消化器病学・血液病学	講義	2	今村 雅 寛		
	医学総論	消化器外科・一般外科学	講義	2	神山 俊 哉		
	医学総論	小児外科学 ※3	講義	2			
	医学総論	小児科学	講義	2	有賀 正 博		
	医学総論	生殖内分泌腫瘍学	講義	2	櫻木 範 明		
	医学総論	腎泌尿器外科学	講義	2	野々村 克也		
	医学総論	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	講義	2	福田 諭		
	医学総論	形成再建外科学	講義	2	山本 有 平		
	医学総論	皮膚科学	講義	2	清水 宏		
	医学総論	脳神経外科学	講義	2	寶金 清 博		
	医学総論	整形外科	講義	2	三浪 明 男		
	医学総論	眼科学	講義	2	石田 晋 博		
	医学総論	分子腫瘍学総論	講義	2	野口 昌 幸		
	医学総論	癌ウイルス学	講義	2	高田 賢 藏		
	医学総論	癌関連遺伝子学	講義	2	濱田 淳 一		
	医学総論	緩和ケア ※2	講義	2	秋田 弘 俊		
	緩和医療学講義		講義	4	(札幌大開講科目)		
	緩和医療学演習		演習	8			

※1 平成 19,20 年度の講義題目名は、「疫学研究概論」。

※2 平成 19,20 年度の講義題目名は、「緩和ケア，終末期ケア」。

※3 平成 22 年度以降は開講しない。

## 2. がん医療に携わるコメディカル養成コース

### 医学物理士・放射線治療品質管理士養成プログラム

- 1) 対象：修士課程及び博士課程の全コース  
(理工系学士又は保健学系学士取得者に限る)
- 2) 修了要件及び履修方法
  - ア) 修了要件
    - ① 修士課程  
修士課程を、イ) 履修方法①に係る授業科目を修得の上、修了すること。
    - ② 博士課程  
博士課程を、イ) 履修方法②に係る授業科目を修得の上、修了すること。
  - イ) 履修方法
    - ① 修士課程  
「医学物理士・放射線治療品質管理士養成科目」のうち、博士課程で開講される授業科目を除き、全て修得する。
    - ② 博士課程  
「医学物理士・放射線治療品質管理士養成科目」を全て修得する。  
※1 「医学総論（講義題目：病理学）」「医学総論（講義題目：放射線医学）」は、博士課程修了単位の一部とすることができる。  
※2 「放射線治療物理学実習Ⅰ～Ⅲ」は、平成21年度以降博士課程入学者に限り、博士課程修了単位の一部とすることができる。
- 3) プログラム修了以降、取得が見込まれる認定資格等  
医学物理士・放射線治療品質管理士  
※ 上記の資格認定にあつては、別途、臨床における経験および業績など、学会（認定機構）が定める資格取得条件を満たすことが必要です。
- 4) プログラム修了者には、次のとおり修了証を授与します。
  - ① 北海道大学大学院医学研究科修士課程医学物理士・放射線治療品質管理士養成プログラム修了証
  - ② 北海道大学大学院医学研究科博士課程医学物理士・放射線治療品質管理士養成プログラム修了証
- 5) 教育課程表：次ページ参照

医学物理士・放射線品質管理士養成プログラム

区分	授業科目名	講義題目	授業形態	単位	開講部局	科目責任者	備考
修士課程授業科目 修了要件に係る 40 単位以上					医学研究科 (修士)		必修
博士課程授業科目 修了要件に係る 40 単位以上					医学研究科 (博士)		必修
医学物理士・放射線治療品質管理士養成科目 (修士・博士共通)	高エネルギー粒子科学特論		講義	2	工学院 (修士)	加美山 隆	必修
	加速器科学特論		講義	2		古坂 道弘	
	医療ビーム物理学特論		講義	2		住吉 孝	
	保健解剖学		講義	1	医学部 (保健学科)	井上 馨	
	保健生理学		講義	1		松下 通明	
	量子計測工学特論		講義	2	工学院 (博士)	金子 純一	
	画像工学特論		講義	2		富岡 智	
	医学総論	病理学	講義	2	医学研究科 (博士)	笠原 正典	
	医学総論	放射線医学	講義	2		白土 博樹	
	放射線治療物理学実習Ⅰ	吸収線量測定, X線一門照射, 電子線照射	実習	4		石川 正純 白土 博樹	
	放射線治療物理学実習Ⅱ	X線多門照射・3次元原体照射, 密封小線源治療, 遮蔽設計と放射線防護	実習	4		石川 正純 白土 博樹	
	放射線治療物理学実習Ⅲ	X線LMRT, 特殊照射, 精度の維持と品質管理	実習	4		石川 正純 白土 博樹	

※ 「医学総論(講義題目:病理学)」「医学総論(講義題目:放射線医学)」「放射線治療物理学実習ⅠⅡⅢ【平成21年度以降入学者に限る】」は、博士課程修了単位の一部とすることができる。